



在歲月中璀璨

熊本歷史所孕育出的獨特文化

發行：熊本縣 文化企画・世界遺産推動課

〒862-8570 熊本市中央区水前寺6丁目18番1號

発行：熊本県 文化企画・世界遺産推進課

〒862-8570 熊本市中央区水前寺6丁目18番1号

TEL 096(333)2154 FAX 096(381)9829

e-mail bunkasekai@pref.kumamoto.lg.jp





誇りと宝

榮耀與珍寶

這張照片是在2016年熊本地震中崩塌的熊本城箭樓「飯田丸五階櫓」照片，可看到大部分石垣均已崩塌。

其僅以石塊支撐而受矚目的「一本石垣」姿態，正述說著400年前的石垣建造技術是如何優異。這座箭樓的復原，作為由地震復興的象徵，感動了生活在這片土地所有人的心靈。復原工程中，木造建築技術和美術工藝，以及相應工具製作及材料等傳統技術皆不可或缺。

本手冊中，將為您介紹熊本縣流傳至今的歷史與文化遺產。在這本手冊所介紹的一切事物皆是熊本的榮耀與珍寶，滿載著以生長在這片土地人們的生活、習慣和傳統為背景，在智慧累積傳承下所誕生的技術、工匠各式精練手藝、繼承這經年累月創造而生之美麗形態的所有心意。

若您來到熊本，務盼勞駕觀賞體驗。



これは2016年の熊本地震で石垣の大部分が崩壊した熊本城の飯田丸五階櫓の写真です。

角石のみで支える「一本石垣」として注目を浴びたこの姿は、400年前の石垣築造技術がいかに素晴らしいものであったのかを伝えています。この櫓の復元は、地震からの復興のシンボルとしてこの地で生きる人々の心に感動を呼びました。復元工事には、木造建築技術や美術工藝、それらを支える道具づくりや材料などの伝統技術が欠かせません。

この一冊は、熊本県の今に伝わる歴史や文化などの遺産を紹介するものです。この冊子で、紹介するものはすべて、この地で生きてきた人々の生活や習慣、伝統を背景に、知恵を重ねることによって生まれた技術や、職人たちの洗練された手しごとの数々、長い年月を経て創り出してきた美しい姿を継承する人々の思いがたくさん詰まった熊本の誇りと宝です。

熊本にお越の際、足を運んで楽しんでいただけると光榮です。

文化

P3-P8

加藤家與細川家
加藤家と細川家
水前寺成趣園
水前寺成趣園

本妙寺
本妙寺

熊本縣立美術館 本館
熊本縣立美術館(本館)

獅子舞
獅子舞

流鏑馬
流鏑馬(やぶさめ)

肥後六花
肥後六花
肥後古流茶道
肥後古流茶道

能樂
能樂
神樂
神樂

文化

工藝

P9-P12

山鹿燈籠
山鹿灯籠
小代焼
小代焼(しょうだいやき)

肥後象嵌
肥後象嵌(ひごそうがん)
天草陶磁器
天草陶磁器

工藝

郷土玩具

P13

郷土玩具

日本遺産

P14-P16

人吉球磨
人吉球磨
八代
八代

菊池川流域
菊池川流域

日本遺産

世界遺産

P17-P20

天草崎津聚落
天草の崎津集落
三池煤礦萬田坑 / 専用鐵路遺址
三池炭鉱万田坑・専用鉄道敷跡

三角西港
三角西港

世界遺産

阿蘇

邁向註冊世界文化遺產之路

P21-P22

阿蘇 世界文化遺産登録を目指して

伴手禮

P23

お土産

觀光問詢處

P24

観光案内所

地圖

P25

熊本廣域MAP

P26 熊本市内MAP

地図

熊本広域マップ

熊本市内マップ



熊本的文化

這塊土地拜豐沛水源和雄偉自然所賜，在遠古時代誕生了人類的生活。隨著時光推移，如神樂（向神明祈禱無病無災和豐收等願望的歌舞）等許多傳統文化便開始在縣內各地紮根。這塊土地還有一個特色，就是存在著許多親近武家的文化。

在距今大約400年前建造熊本城的加藤清正，以及其後成為藩主的細川家，為當時的這些武家所喜好、傳承的文化，具代表性的有肥後六花、肥後古流茶道、流鏑馬，以及能樂。這些文化深刻反映出日本獨特的美感和精神，如品德之美和待客之道。

這些文化肯定會給身為旅人的您帶來特別的體驗與發現。

熊本の文化

豊かな水と雄大な自然に恵まれたことで、この地には太古の昔に人びとの暮らしが生まれました。やがて、神楽（無病息災や豊作などを神に祈る歌舞）をはじめ、数多くの伝統的な文化が県内各地に根付きはじめます。また、武家が親しんだ文化が多いのもこの地の特色のひとつです。

今から約400年前に熊本城を築城した加藤清正や、その後に藩主となる細川家といった当時の武家によって嗜まれ、継承された文化は、肥後六花や肥後古流茶道、流鏑馬、能楽に代表されます。これらの文化には品格のある美しさや客人をもてなす心など、日本ならではの美意識や精神が強く反映されています。

旅人であるあなたにもきっと特別な体験と発見を与えてくれるでしょう。

時代を超えて愛される藩主たち

世代代受人敬愛的藩主們

加藤清正

加藤清正（1562年-1611年）
除建造熊本城外，在治水工程和排水開墾等當時熊本農業的發展、貿易等商業發展上也留下了豐功偉績。清正可謂打造出現今熊本基礎的人物，如今仍受熊本人民的敬愛。



加藤清正

熊本博物館 所蔵

加藤清正(1562年-1611年)は熊本城の築城をはじめ、治水工事や干拓といった当時の熊本の農業の発展、貿易による商業の発展にも大きな功績を残しました。現在の熊本の基礎を築いたと言える清正は今も熊本の人々に愛され続けています。

細川忠利

細川忠利（1586年-1641年）
是在加藤家之後統治熊本的人物。他透過使肥後古流茶道紮根等，給熊本的文化帶來影響。他也兼備武道才能，據說正是因為他才使得日本最知名的劍術家「宮本武藏」在熊本度過晚年。



細川忠利

公益財団法人 永青文庫 所蔵

細川忠利(1586年-1641年)は加藤家の後に熊本を治めた人物です。肥後古流茶道を根付かせるなど熊本文化に影響を与えました。また武道の才能も併せ持ち、日本でもっとも有名な剣術家「宮本武藏」が晩年を熊本で過ごすきっかけを作ったとも言える人物です。



肥後六花

肥後六花は肥後山茶、肥後芍薬、肥後花菖蒲、肥後牽牛花、肥後菊、肥後茶梅六種花卉の総稱。

據說肥後六花起初始於武士の雅興愛好和精神修養，其共同點為花瓣不相疊、花蕊美麗、花色純淨，正象徵著武士の榮耀。

肥後六花均有各自的保護組織，其種籽和花苗世代傳承而不外流。

肥後六花

肥後六花は肥後椿、肥後芍薬、肥後花菖蒲、肥後朝顔、肥後菊、肥後山茶花の六種の花の総称です。

武士のたしなみや精神修養として始まったと言われ、一重咲きであること、花芯の美しさ、清らかな色を共通点とし、まさに武士の誇りを象徴するような花なのです。肥後六花にはそれぞれ保存団体が存在し、その種や苗は門外不出とされ受け継がれています。

水前寺成趣園

水前寺成趣園は細川家第三代藩主綱利所建造の庭園，内有細川忠利所設名喚「御茶屋」の休憩所。園内池塘有豊富の阿蘇底流水湧出，放眼望去則是一座精巧的和風庭園。

水前寺成趣園

水前寺成趣園は細川忠利が御茶屋と呼ばれる休憩所を置いたところで、三代目藩主綱利によって築造された庭園です。園内の池からは豊富な阿蘇伏流水が湧出し、見事な和風庭園が広がります。

MAP/P26 ①



水前寺成趣園 (HP)

肥後古流茶道

這是一套將日本茶道偉人「千利休」禮法傳承至今的茶道。

這套禮法藉千利休の嫡傳弟子細川家第2代忠興和第3代忠利在熊本紮根，其技藝在本地茶師細心呵護下傳於今世。

肥後古流茶道

日本の茶道の偉人「千利休」の作法を現代に伝える茶の湯です。

千利休の直弟子である細川家2代目忠興や3代目忠利により熊本に根付き、この地の茶人たちによりその技は大切に守られ伝承されてきました。



本妙寺

本寺為加藤清正為其父清忠於天正13年（1585年）在大阪所建，在清正入主肥後後移至熊本城內，並於清正逝世後遷至現址。加藤清正就供奉在本殿の淨池廟。

本妙寺

天正13年（1585年）、加藤清正が父・清忠のために大阪に建立した寺で、清正が肥後に入国後に熊本城内に移され、清正死去後、現在の位置に移されました。本殿の淨池廟（じょうちびょう）に加藤清正が祀られています。



日蓮宗六条門流
肥後本妙寺 (HP)



熊本縣立美術館 本館

這是一座涵蓋古代到當代美術的綜合美術館。除常設展示細川家相關的美術工藝品外，也將裝飾古墓の原始美術視作日本美術の原點，設置裝飾古墓室。

熊本県立美術館（本館）

古代から現代美術までを網羅する総合美術館です。細川家ゆかりの美術工芸品を常設展示している他、裝飾古墳の原始美術を日本の美術の原点と捉え裝飾古墳室を設けています。



熊本県立美術館 本館
(HP)



獅子舞

獅子舞散見於日本各地，為獅子配合笛韻和鼓聲舞蹈的祭典。

相傳熊本市中央區新町の獅子舞有400年歷史，為藤崎八幡宮例大祭的亮點之一。據說讓獅子舞咬一下頭便能除災解厄，可以觀看到年幼兒童因害怕而哭泣，令人會心一笑的景象。

獅子舞

獅子舞とは笛と太鼓の音色に合わせ獅子が舞う日本各地にあるお祭りです。熊本市中央区にある新町の獅子舞は400年の歴史を持つと伝わり、藤崎八幡宮例大祭の見所の一つです。獅子舞に頭をかまれると厄払いになると言われており、小さな子供は怖がって泣いてしまうという微笑ましい光景も見ることができます。

MAP/P26 ④



能樂

能樂是日本具代表性的舞臺藝術之一，獲指定為國家重要非物質文化遺產，並於2008年獲註冊為聯合國教科文組織非物質文化遺產。在熊本自古即受喜愛，如今仍然產出許多表演者。

能樂

能樂とは日本の代表的な舞臺藝術の一つで、国の重要無形文化財に指定され、2008年にはユネスコの無形文化遺産に登録されました。熊本でも古くから盛んで、現在も多くの役者を生み出しています。

流鏑馬 (Yabusame)

流鏑馬意指坐在奔馳的馬背上射箭的傳統技術和儀式。

其英勇身影和駿馬奔馳的迫力令觀眾興奮尖叫。您可在山水神社的春秋大祭中親身觀賞。

やぶさめ

流鏑馬

流鏑馬とは走る馬の上からの矢を射る伝統的な技術や儀式のことです。その勇ましい姿と馬が走り抜ける迫力に観客たちは興奮し歓声が上がります。出水神社の春と秋に催される大祭でみるすることができます。

MAP/P26 ①



神樂

神樂意謂在日本神道教中獻給神明的歌舞，是古代日本傳承至今的文化。

熊本全縣各地區存在著200種神樂。



神樂

神樂とは日本神道において神様に奉納する歌や踊りのことで日本に古来から伝わる文化です。熊本では県全域の様々な地域で200もの神樂が存在しています。



中江岩戸神樂保存会 (FB)

中江岩戸神樂 地點：中江神樂殿
定期公演：4～11月 ※10月除外 毎月第1星期日

中江岩戸神樂 場所：中江神樂殿
定期公演：4～11月 ※10月除く 毎月第1日曜日

MAP/P25 ⑤



熊本的工藝

熊本縣擁有豐富的自然和素材，故誕生出各種傳統工藝，如金屬藝品、木製藝品、陶瓷器、染色品、紙藝品、竹藝品、鄉土玩具和其他日本樂器等。

親海生活、山間生活、祭典生活，工匠的技藝與智慧與上述這些常民生活緊密相連，淬鍊昇華，自古而今誕生了各種工藝品。

如肥後象嵌、山鹿燈籠、小代焼、天草陶瓷器4種工藝品，獲國家指定為「傳統工藝品」，引起國內外廣泛關注。

請您務必欣賞蘊含熊本榮耀和心念的工藝品。

熊本の工芸

自然と素材に恵まれた熊本県では、金工品、木工品、陶磁器、染色品、紙工品、竹工品、郷土玩具、その他和楽器など、さまざまな伝統工芸が各地で生まれました。

海のある暮らし、山の中での暮らし、祭りのある暮らし、人々のあらゆる暮らしに密接に結びついて、職人の技や知恵は洗練され、数々の工芸品が現代まで育まれてきました。

肥後象嵌をはじめとする山鹿灯籠、小代焼、天草陶磁器の4種の工芸品は、国の指定の『伝統的工芸品』に認定され、国内外から多くの注目を集めています。

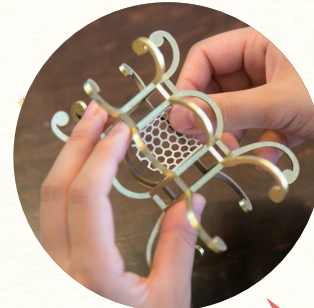
熊本の誇りと想いが宿った工芸品を是非ご覧ください。



山鹿灯籠

山鹿灯籠とは木や釘を使わず、和紙と糊だけで作られた灯籠のことです。各パーツは中が空洞になっていて、驚くほど軽い作りです。

毎年8月に開催される「山鹿灯籠まつり」では、頭に金灯籠を掲げた女性が踊る「千人踊り」で幻想的な光景を見ることができます。



可以參觀及體驗製作山鹿燈籠！
山鹿燈籠民藝館 *需要預約

山鹿燈籠の見学と制作体験もできます！
山鹿燈籠民藝館 ※要予約

(MAP/P25 ⑥)



山鹿燈籠

山鹿燈籠意指不使用木材和釘子，僅以和紙和漿糊製作而成的燈籠。

每個部位皆呈中空狀，其輕盈程度令人驚豔。

在每年8月舉辦的「山鹿燈籠祭」中，您可以看到頭戴金色燈籠的女性齊跳「千人舞」之夢幻景象。



山鹿灯籠民藝館 (HP)





肥後象嵌

肥後象嵌意指熊本傳世的金屬藝品，據說其歷史遠可追溯至17世紀，最早是始於為槍身和刀具護手施以裝飾。

其造形之美深刻地體現出武士文化，在深黑質地上施以低調的金銀裝飾，令人感受到品格和穩重感。

肥後象嵌

肥後象嵌とは熊本に伝わる金工品のことで、その歴史は古く17世紀より作られており、銃身や刀の鐔の装飾を施したことが始まりと言われています。

その造形の美は武士の文化を色濃く反映しており深い黒地に派手さを抑えた金銀の装飾が施され、品格と重厚感を感じさせるものとなっています。



肥後象嵌配件製作経験！
由專業工匠直接指導。
肥後象嵌「光助」
* 需要預約



肥後象嵌 光助 (HP)

肥後象嵌アクセサリー作り体験！
職人さんが直接指導してくれます。肥後象嵌「光助」※要予約

MAP/P26



小代焼

小代焼意指在熊本北部燒製的陶器，質樸而強大的風格是其特徵。

其藝術性高，無論是修飾菜肴和花卉，或是作為日常使用的容器，皆能由於襯托出素材的優點而廣為活用。

しょうだいやき

小代焼

小代焼とは、熊本の北部で焼かれている陶器で、素朴で力強い作風が特徴です。高い芸術性を持ち、料理や花を飾っても、素材の良さを引き立てるため、普段使いの器としても親しまれています。



写真提供 天草陶磁振興協議会

天草陶磁器

在出產優質陶石和陶土的天草，陶磁器自古以來便蓬勃發展。

白透美麗的瓷器，各具風格的陶器。其多樣性和因工坊而異、變化多端的風格，令欣賞的人們大飽眼福。

天草陶磁器

良質な陶石や陶土が産出される天草では、古くから陶磁器が盛んに焼かれてきました。透き通る様に白く美しい磁器や、その一つ一つに個性的な風合いが浮かび上がる陶器。その多様性と窯元ごとに異なるバラエティ豊かな作風は見る人を楽しませてくれます。



可以體驗到使用「手捏」和「陶輪」的陶藝製作。
天草文化交流館 *需要預約



「手びねり」や「ろくろ」を使った陶芸体験ができます。
天草文化交流館 ※要予約

天草文化交流館 (HP)

MAP/P25